

第199回松戸市陸上競技記録会開催要項(感染症対策対応訂正版)

*** 競技会開始までに、国・自治体の感染症に関する発令がなされた場合、主催者は予告なしに競技会の中止・実施要項を変更します。**

*** 本競技会は感染症防止対策として「無観客競技会」として開催し、競技場入場者は競技会関係者だけとします。**

*** 競技場の3密回避のため、競技者は参加競技開始約2時間前到来場、終了後約30分以内に退場帰宅をお願いします。**

1、主催：松戸市陸上競技協会

2、後援：(一財)千葉陸上競技協会、(一財)松戸市スポーツ協会

3、主管：松戸市陸上競技協会

4、日時：令和2年11月15日(日) 受付開始 午前7時30分 競技開始 午前9時30分

5、会場：松戸運動公園陸上競技場 松戸市上本郷 4434番地

6、種別と種目：

○一般高校男子、4×100mR、4×400mR、砲丸投げ(一般、7.260Kg)(高校、6.000Kg)、ハンマー投げ(一般、7.260Kg)(高校一般6.000Kg)

○一般高校女子、4×100mR、4×400mR、砲丸投げ(4.000Kg)、ハンマー投げ(4.000Kg)

○中学男子、4×100mR、4×400mR、砲丸投げ(5.000Kg)

○中学女子、4×100mR、4×400mR、砲丸投げ(2.721Kg)

7、申込資格：団体申込所在地、また個人参加居住지가、千葉県を除く都道府県からの申し込みは、御遠慮頂き、受け付け受理できません。

ただし⑤に記載した団体・個人の競技者はこの限りではありません。14、備考⑦へ問い合わせ下さい。

① 一般及び大学生は、今年度(公財)日本陸上競技連盟登録者及び今年度学連登録者。

② 高校生は、高等学校に在学し、高体連陸上競技専門部にナンバー登録していること。及び所属校々長と保護者の標記記録会への参加承諾を得た生徒。

③ 中学生は、中学校に在学し、中体連陸上競技専門部にナンバー登録していること。及び所属校々長と保護者の標記記録会への参加承諾を得た生徒。

④ クラブチームは、今年度陸協登録団体であり、参加者については今年度(公財)日本陸上競技連盟登録者であり、未成年者は保護者の参加承諾を得ている競技者。

⑤ 投てき種目については、2020THROWERS MEETING 兼196回松戸市陸上競技記録会参加競技者、及び松戸市陸上競技協会が参加を認めた千葉県以外の団体・個人。

8、参加制限：

① 一般・大学生は千葉県内の居住者であること。クラブチームは千葉県東葛飾地区を活動拠点とすること。一団体1種目の人数は5名まで、リレーチーム数は3チームまで。

② 高校は、千葉県第4支部及び市川市・船橋市・鎌ヶ谷市内であること。一団体1種目の人数は5名まで、リレーチーム数は3チームまで。

ただし、松戸市内の高校については、種目・リレーの参加制限数はありません。

③ 中学校は、千葉県東葛飾地区(松戸・柏・葛北・葛南地区)及び東葛飾地区隣接市の中学校であること。一団体1種目の人数は5名まで、リレーチーム数は3チームまで。

ただし、松戸市内の中学校については、種目・リレーの参加制限数はありません。

④ 7、申込資格⑤の団体の種目人数制限はありません。

9、申込方法：

① 松戸市陸上競技協会HP(URL <http://www.mrk-tandf.jp>)の参加申込ファイルをダウンロードし、参加申込団体・競技者データを入力したファイルで申し込む。

② 申し込み該当競技種目を間違えないこと。また申し込み資格及び参加制限の各項目を厳守すること。

リレーは一チーム6名まで登録出来る。(ただし、開催当日の訂正で、リレー同一種目間でのメンバー変更訂正はできない)

また複数チームがエントリーしている場合はリレーチーム欄に、チーム名記号「A」「B」「C」を付記する。

③ 競技会当日の追加・変更は、原則として主催者プログラム編成の誤り等以外は認めない。

④ 申込一覧表(所属長承諾押印済)は、開催日会場受付で提出して下さい。

10、参加申込費：投擲種目、一人1種目につき 一般：1000円(アスリートビブス代を含む)、高校・中学：500円

リレー種目、1チーム 一般：2000円(アスリートビブス代を含む)、高校・中学：1000円

なお、感染症防止対策(3密回避・消毒・競技場入場許可者標識票他)費として、競技者・監督・コーチ・引率等競技場へ入場する全ての方で、一人50円の負担をお願いします。

参加申込・感染症防止対策費は、指定された口座・指定期間内に振り込み納入して下さい。振込証は申込み一覧表と一緒に必ずご提示してください。

11、申込期間：令和2年10月30日(金)～11月5日(木) 18:00

(受付人数)：なお、申込み期間中であっても申込者総数が、約1500名を超えた場合、競技運営が困難となることが予想されるので、締切日以前に受付を終了します。

12、申込先：

松戸市陸上競技協会HP(URL <http://www.mrk-tandf.jp>)の参加申込アドレスへ、入力済みのファイルを添付送信。(アドレス entry@mrk-tandf.jp)

なお、上記当協会HPの競技会参加申込に関する「①個人情報の取り扱い、②競技結果(記録)等の取り扱い、③肖像権に関する取り扱い、④その他」を承諾したものとします。

受け付け返信はありません。申込を受け付けた参加団体(個人)一覧を、申込締切日翌日に松戸市陸上競技協会HPに掲載するので、必ず確認してください。

申し込み送付したが参加団体(個人)一覧に、表示されていない場合早急に下記14、⑦へ連絡して下さい。

13、公認：競技記録については、(公財)日本陸上競技連盟に公認申請致します。全種目記録上位8名は、公認記録証を授与します。

14、備考：

- ① 健康診断を受け、スポーツ傷害保険に加入していることが望ましい。競技中に発生した事故については、主催者側で応急処置は行なうが、以後の責任は負わない。
- ② アスリートビブス(ナンバーカード)・腰ナンバーカード・リレーオーダーについて。
学連登録者・陸上競技協会及び一般クラブ登録者は、主催者でナンバーを割り当て、割り当てアスリートビブスを受付時に渡します。
高校生は高体連登録番号布。ただし千葉県以外は下記⑧に問い合わせてください。
中学生については中体連登録番号布。千葉県以外は下記⑧へ問い合わせして下さい。
リレーオーダーは団体受付時に配付し、招集所に出場する競技の最初の組の1時間前までに提出すること。提出団体の第4走者には腰ナンバーカードを配布する。
腰ナンバーカードについては、フィニッシュ後は各自持ち帰ってください。着装用安全ピンは各自で準備すること。
- ③ 各投擲種目について、参加人数により競技進行のために試技回数の調整、及び試技二投目から試技記録の測定制限をすることがあります。
- ④ リレー種目においては、オープンレーンになるので、必ずチーム同一のユニフォームを着用すること。
- ⑤ 参加校の顧問または責任者の先生方は競技役員になって頂き競技運営にご協力下さい。なお競技役員の氏名、審判の希望部署は『申込一覧表』にご記入下さい。
- ⑥ シューズ・スパイクピン等の規定は、(公財)日本陸上競技連盟競技規則のとおりとする。
- ⑦ 問い合わせ先、松戸市陸上競技協会、林 英昭 090-3349-0316、 養津 潤 090-7018-3354、

15、感染症対策：感染症対策各事項について

競技会に関する方では毎日の検温(0.1℃単位)を実施し、体調がよくない場合(当日朝で37.5℃以上の発熱・咳・咽頭痛等の症状がある)、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に入国制限及び入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航または当該在住者との濃厚接触があった場合等は、感染防止のために自発的に競技会へのご参加をお控え下さい。

- ① *当日の競技場入場者(競技者・監督・コーチ等、競技会審判役員及び競技会役員補助員、競技会主催者団体関係者)は、全ての方が「JAAF体調管理チェックシート」に記入し、御提出ください。
このチェックシートを提出されない場合は、競技場入場を許可できないことがあることをご了承ください。及び、終了後2週間「JAAF体調管理チェックシート」にご記入ください。
このチェックシートを提出された方には、競技場入場許可標識票を配布するので装着してください。装着していない方の競技場入場はできません。
- ② *不確かな競技者(一見して体調が悪そうに見える、顔がほてっている、咳、鼻水の症状(風邪の症状)が見られる等)の場合は、その場で検温を実施し、状況により参加を許可しない。
- ③ *競技場入場者は全て、3密を回避し、会場内外で活動していない時、待機座席にいる時も必ず着用。競技者は競技中以外常にマスクを着用。
特に咳をする際には、咳エチケットにより飛沫を飛ばさないよう努め、つばや痰の処理はティッシュペーパー等に自身で処理し持ち帰る。決して路上などに吐かない。
- ④ *適宜、競技活動・競技役員活動の区切りには競技場内での「手洗い・手指の消毒・洗顔」を実施し、感染症防止に努める。
- ⑤ *競技会開始一週間前・競技会当日・競技会終了後二週間、体調管理を徹底し、競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合は最寄り医師等報告・相談後必ず競技会主催者に連絡すること。
- ⑥ *大会主催者の免責事項：
新型コロナウイルス感染防止には万全の対策を期すが、万が一感染してしまったとしても、大会主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任を負うことはできない。